

令和2年度新規採択プロジェクト 政策重点分野/バイオ分野【本格式】

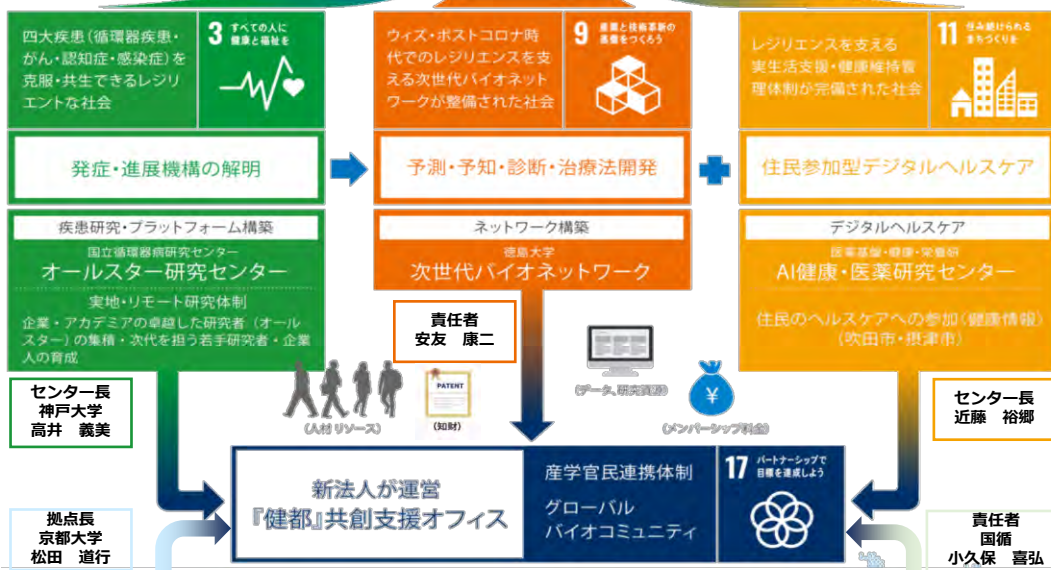
実施期間は、最長10年。委託費は、最大4億円程度/年度の大規模プロジェクトです。

世界モデルとなる自律成長型人材・技術を育む 総合健康産業都市拠点

- 代表機関 : 国立循環器病研究センター
- プロジェクトリーダー : 望月 直樹 研究所長
- サブプロジェクトリーダー : 浅野 滋啓 産学連携本部長



難治性心血管疾患・難治性がん・認知症・新興再興ウイルス感染症を克服できる「レジリエント」な社会を目指すバイオコミュニティの形成



研究開発課題1
泉 知里 (国循)
レジリエント社会実現のための難治性心血管疾患早期診断・治療法開発

研究開発課題2
妹尾 浩 (京都大学)
難治性がんの新規治療法開発によるレジリエンス獲得

研究開発課題3
高橋 良輔 (京都大学)
認知症患者数減少を目指す統合生命医療の開発

研究開発課題4
松浦 善治 (大阪大学)
新興再興ウイルス感染症に抵抗・克服のための総合診断治療戦略

研究開発課題5
古川 貴久 (大阪大学)
四大疾患に伴う感覚機能障害

研究開発課題6
小久保 喜弘 (国循)
デジタルヘルスケア制度構築

健都イメージングサポート拠点

最新の高額イメージング機器 (8台) を設置。国循内外からの研究者の共用利用を可能とし、研究を推進するとともに、優秀な若手研究者の発掘・育成を行う。

- ① ライトシート顕微鏡
- ② 超解像顕微鏡
- ③ 高速共焦点顕微鏡
- ④ ラマン顕微鏡
- ⑤ 走査電子顕微鏡
- ⑥ 多光子顕微鏡
- ⑦ 共焦点レーザー走査顕微鏡 (FV4000、FV3000)

健康・医療データプラットフォーム構想

シームレス (生涯にわたり永続的)、ボーダレス (居住地を問わず) に健康・医療情報を集約・データベース化し、利活用を図ると共に、市民の行動変容を促す。

【研究者 (企業・大学等) の皆様へ】

共用イメージング機器を設置した「健都イメージングサポート拠点」の利用者を広く募集しております。

【企業の皆様へ】

「共創の場」の拠点ビジョン (グローバルバイオコミュニティ形成) にご賛同、拠点形成にご協力戴ける新たな企業様のご参画を歓迎し、広く募集しております。

<研究開発課題としてのご参画要件>

- ✓ オールスター研究センター、AI健康・医薬研究センター、各プラットフォームを活用すること
- ✓ 共同研究を通じて、社会実装を見据えた研究であること
- ✓ 本拠点の6つの開発課題のいずれかに共同研究として、ご参加戴けること

<共創の場の構築としてのご参画要件>

- ✓ 共創の場形成のため、人・知・資金等をリソース提供し、体制構築に貢献戴けること

【問い合わせ先】 共創の場支援オフィス coi-next-so@ml.ncvc.go.jp (国立循環器病研究センター・研究所4階 40702)

